

24 岡崎総第 3－104 号
平成 24 年 12 月 28 日

関係機関の長 殿
関 係 各 位

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
生理学研究所長 岡 田 泰 伸[公印省略]

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所
多次元共同脳科学推進センター特任准教授公募について（依頼）

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所では、下記の要領で特任准教授を公募します。ついては、適任者の推薦、希望者への周知についてよろしくをお願いします。

記

1. 職種及び人数：特任准教授 1 名
所属：多次元共同脳科学推進センター（池田一裕 センター長）
2. 業務内容：
国内の脳科学及びその関連研究領域の動向を把握し、共同利用・共同研究のための異分野交流を支援する企画を立案し実施する。
3. 応募資格：
博士の学位を有するか、それに相当する研究業績を有する者で、研究者の連携を支援する企画にたずさわったことがある、あるいはその意欲と能力を有する者。専門分野は問わないが、自身の専門外の幅広い分野にも関心があり、異分野の研究者とコミュニケーションがとれる者。
4. 雇用期間： 毎年度の更新で最長 5 年。
5. 提出書類：
 - (1) 履歴書
 - (2) 論文リスト（全著者名、論文題目、雑誌名、巻数ページ（始めと終わりのページ）、発行年を記入すること、審査のある原著論文と総説・著書などは分けて記入すること、印刷中論文は含むが、投稿済論文及び準備中論文は含めない）。

(3) 研究概要（これまでに行ってきた研究の要約と共同利用・共同研究のための異分野交流支援についての抱負。1,000－2,000 字程度）

(4) 主要論文 5 編以内の別刷 2 部（コピー可）

(5) 推薦書（1 通以上）、照会先（1 件以上）

*原則として、提出書類の返却はしません。

6. 公募締切：平成 25 年 1 月 25 日（金）必着

7. 赴任時期：出来る限り早期の着任を希望する。

8. 送付先及び問い合わせ先：

(1) 送付先

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 3 8 番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

岡崎統合事務センター総務部総務課人事係

（「多次元共同脳科学推進センター特任准教授公募書類在中」と朱書きして，簡易書留で送付すること。）

(2) 問い合わせ先：

（給与等处遇に関すること）

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 3 8 番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

岡崎統合事務センター 総務部総務課人事係

電話：0564-55-7113

（業務内容等に関すること）

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

生理学研究所 教授 伊佐 正

電話：0564-55-7761、e-mail：tisa@nips.ac.jp

生理学研究所ホームページ：http://www.nips.ac.jp/contents/recruit/

9. 男女共同参画

(1) 生理学研究所は、男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。

(2) 生理学研究所は業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

(3) 産前産後休暇・育児休業又は介護休業を取得した場合は、履歴書等にその期間を明記していただければ、それを考慮します。

生理学研究所多次元共同脳科学推進センター特任准教授候補者 履歴書

平成 年 月 日 現在

応募研究部門		多次元共同脳科学推進センター
応募の職		特任准教授
ふりがな氏名 (旧氏名)		
生年月日		年 月 日 (歳)
学位	種類	(年 月)
	授与機関	



修学期間	学歴事項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
在職期間	職歴事項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
従事期間	職歴以外の研究又は教育歴事項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	

従 事 期 間	その他学会活動等に関する事項
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	
年 月～ 年 月	

現 在 の 所 属 先	
所 属 先 の 住 所	〒
所属の連絡先番号	電話番号
	F A X
	e - mail

自 宅 の 現 住 所	〒
自宅の連絡先番号	電話番号
	F A X
	e - mail

その他参考事項

別 紙 1

〔論文リストの様式〕

- 1 A 4 版用紙を用い、A) 原著論文、B) 総説及び著書の順で記載してください。
- 2 個々の論文、著書については、①著者名（共著者を含め印刷物どおり）、②発表年、③題名、④誌名、⑤巻・頁、(⑥発行所：著書の場合) の順で、発表順に番号を付けて記載してください。

〔記 入 例〕

A) 原著論文

1. Neher E & Sakmann B (1976)
Single-channel currents recorded from membrane of denervated frog muscle fibers.
Nature 260 : 779-802

B) 総説及び著書

1. 日本太郎 (1990)
聴覚の生理的基礎 勝木編 感覚の生理学
P. 51-70 岡崎書院

推 薦 書

下記のとおり、生理学研究所多次元共同脳科学推進センター特任准教授の候補者を推薦します。

記

1 被推薦者氏名及び現職

氏 名

現 職

2 推薦理由（記入欄が足りない場合は、適宜、用紙を添付してください。）

平成 年 月 日

推薦者職・氏名

印